

令和6年度第3四半期

---

厚生年金保険給付組合積立金 管理及び運用実績の状況



全国市町村職員共済組合連合会  
National Federation of Mutual Aid Associations for Municipal Personnel

## 目次

・ 運用実績（概要）	2
・ 市場環境	3
・ 資産構成割合	5
・ 運用利回り	7
・ 運用収益額	9
・ 資産額	11

（注）資金運用に関する専門用語の解説については、当連合会ホームページ「資金運用関係情報」の「資金運用用語集」のページに掲載しています。

## 運用実績（概要）

運用利回り + 4. 4 9 % 時間加重収益率（時価）  
（第3四半期）

運用収益額 + 3, 2 3 1 億円 総合収益額（時価）  
（第3四半期）

運用資産残高 7兆3, 9 2 9 億円 時価総額  
（第3四半期末）

年金積立金は長期的な運用を行うものであり、その運用状況も長期的に判断することが必要です。  
総合収益額は、各期末時点での時価に基づく評価であるため、評価損益を含んでおり、市場の動向によって変動するものであることに留意が必要です。

（注1）第3四半期の収益率は期間率です。

（注2）収益率は、運用手数料等控除前のものです。

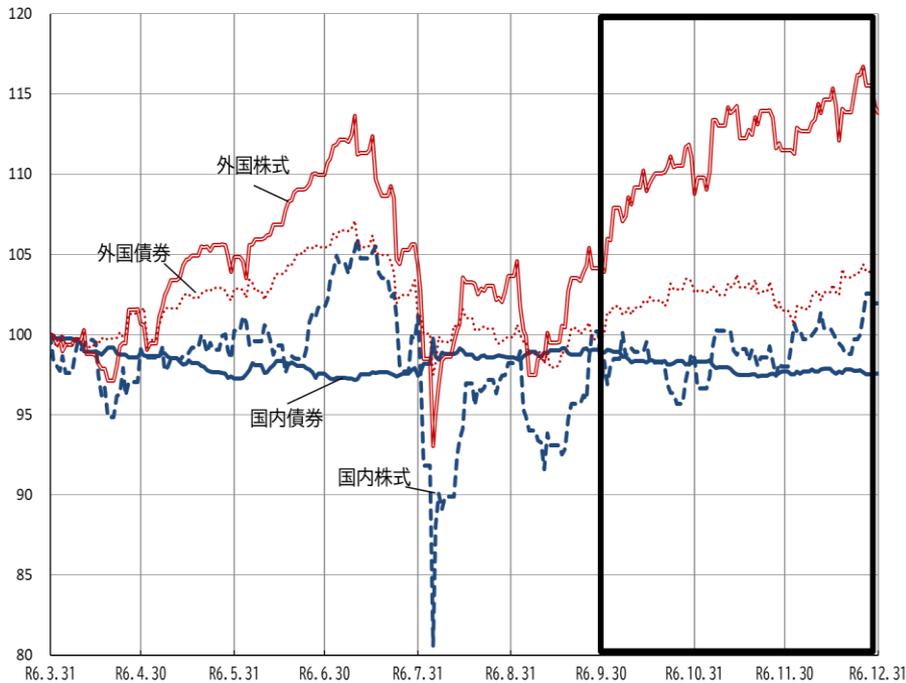
（注3）収益額は、運用手数料等控除後のものです。

（注4）上記数値は速報値のため、年度末の決算等において、変更になる場合があります。

## 市場環境①

第3四半期のベンチマーク収益率は、国内金利の上昇を受けて国内債券がマイナスとなったものの、国内外株式が上昇したほか、円安を背景に外国債券もプラスとなり、全体収益率は+4.27%となりました。

### ○ベンチマークインデックスの推移（全体）



(注) 令和6年3月31日を100とする。

### ○ベンチマーク収益率

資産区分	ベンチマーク	収益率			
		第1四半期	第2四半期	第3四半期	年度通期
国内債券	NOMURA-BPI総合	▲2.45%	1.35%	▲1.31%	▲2.42%
国内株式	TOPIX (配当込み)	1.69%	▲4.90%	5.43%	1.96%
外国債券	FTSE世界国債 (除く日本、中国、ハッジなし・円ベース)	5.44%	▲5.47%	4.02%	3.68%
外国株式	MSCI ACWI ex. JAPAN (円ベース、配当込み)	9.94%	▲5.07%	9.05%	13.81%
合計		3.59%	▲3.52%	4.27%	4.21%

(注) 合計は各資産のベンチマーク収益率を基本ポートフォリオの資産構成割合で加重平均した収益率です。

### ○参考指標

資産区分	市場指標	令和6年3月末	令和6年6月末	令和6年9月末	令和6年10月末	令和6年11月末	令和6年12月末
国内債券	10年国債利回り (%)	0.73	1.06	0.86	0.95	1.05	1.10
国内株式	TOPIX配当なし (ポイント)	2,768.62	2,809.63	2,645.94	2,695.51	2,680.71	2,784.92
	日経平均株価 (円)	40,369.44	39,583.08	37,919.55	39,081.25	38,208.03	39,894.54
外国債券	米国10年国債利回り (%)	4.20	4.40	3.78	4.28	4.17	4.57
	ドイツ10年国債利回り (%)	2.30	2.50	2.12	2.39	2.09	2.37
外国株式	NYダウ (ドル)	39,807.37	39,118.86	42,330.15	41,763.46	44,910.65	42,544.22
	ドイツDAX (ポイント)	18,492.49	18,235.45	19,324.93	19,077.54	19,626.45	19,909.14
外国為替	ドル/円 (円)	151.35	160.86	143.04	152.33	150.19	157.16
	ユーロ/円 (円)	163.45	172.40	159.64	165.37	158.63	162.74

(出所) Bloomberg

## 市場環境②

### 国内債券市場

日本10年国債利回りは、欧米金利の上昇の影響を受けたこと、円安を背景に日本銀行の利上げ観測が継続したことから上昇しましたが、実際には日本銀行の利上げが実施されなかったことから、上昇幅は欧米に比べて小幅にとどまりました。

第3四半期のベンチマーク収益率は、▲1.31%となりました。

### 外国債券市場

外国10年国債利回りは、堅調な経済指標と、トランプ前大統領の再選観測の高まりで金利が上昇。財政赤字削減を主張する財務長官起用により金利が低下する場面もありましたが、12月のFOMC（米連邦公開市場委員会）で2025年の利下げペース鈍化の見通しが示されたことから上昇しました。

一方、為替が円安となったため、第3四半期のベンチマーク収益率は、+4.02%となりました。

### 国内株式市場

国内株式は、円安を背景に堅調に推移したほか、トランプ前大統領の再選を受けて上昇しました。

米国の先端半導体対中輸出規制で日本が対象外とされたことで半導体株が買われたことや、業界再編期待の高まりから自動車株が買われたことなども上昇の要因となりました。

第3四半期のベンチマーク収益率は、+5.43%となりました。

### 外国株式市場

米国株式は、経済のソフトランディング期待の高まりと、トランプ次期大統領への期待から上昇しましたが、金利上昇の影響を受けて上昇幅は小幅にとどまりました。

ドイツ株式はトランプ次期大統領の追加関税懸念、政治情勢の不透明感から横這い推移が続きましたが、ECB（欧州中央銀行）の利下げ期待から上昇しました。

さらに為替が円安となったため、第3四半期のベンチマーク収益率は+9.05%となりました。

○ベンチマーク

国内債券: NOMURA-BPI総合 国内株式: TOPIX(配当込み) 外国債券: FTSE世界国債(除く日本、中国、ヘッジなし・円ベース) 外国株式: MSCI ACWI ex. JAPAN(円ベース、配当込み)

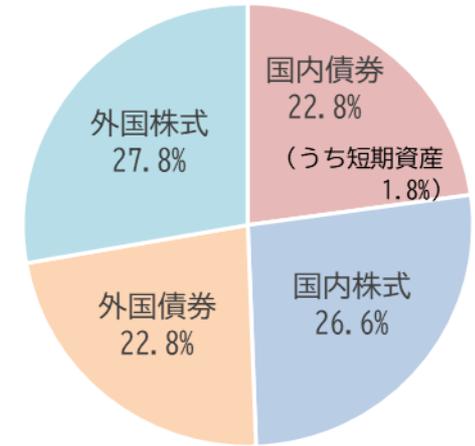
資産構成割合

資産構成割合は以下のとおりです。

（単位：％）

	令和5年度末	令和6年度				基本 ポートフォリオ
		第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	第4四半期末 (年度末)	
国内債券	26.8	22.3	26.0	22.8	—	25.0
うち短期資産	(5.8)	(1.3)	(4.4)	(1.8)	—	
国内株式	25.9	26.4	25.6	26.6	—	25.0
外国債券	21.5	23.2	22.2	22.8	—	25.0
外国株式	25.8	28.0	26.2	27.8	—	25.0
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	—	100.0

第3四半期末 資産構成割合



（注1）基本ポートフォリオの許容乖離幅は、国内債券±20％、国内株式±12％、外国債券±9％、外国株式±11％です。

（注2）上記数値は四捨五入のため、各数値の合算は合計値と必ずしも一致しません。

（注3）各ファンドで保有する短期資産は、原則として該当する資産区分に計上しています。

（注4）オルタナティブ資産が積立金全体に占める割合は2.4％（上限5％）です。

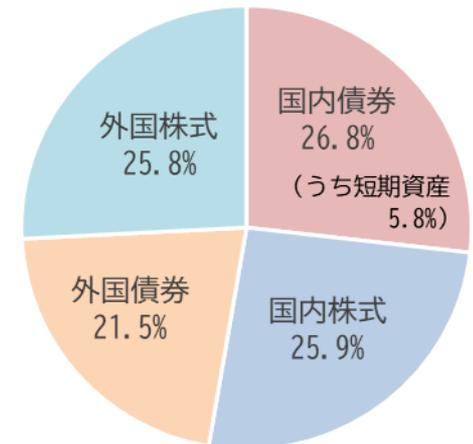
（注5）上記数値は速報値のため、年度末の決算等において、変更になる場合があります。

（参考）令和5年度 資産構成割合

	令和4年度末	令和5年度				基本 ポートフォリオ
		第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	第4四半期末 (年度末)	
国内債券	27.0	21.5	25.0	24.6	26.8	25.0
うち短期資産	(6.6)	(1.5)	(5.2)	(2.6)	(5.8)	
国内株式	25.9	27.6	26.5	26.1	25.9	25.0
外国債券	22.3	23.5	22.7	23.2	21.5	25.0
外国株式	24.8	27.5	25.8	26.2	25.8	25.0
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

（単位：％）

令和5年度末 資産構成割合



（注1）基本ポートフォリオの許容乖離幅は、国内債券±2.0％、国内株式±1.2％、外国債券±9％、外国株式±1.1％です。

（注2）上記数値は四捨五入のため、各数値の合算は合計値と必ずしも一致しません。

（注3）各ファンドで保有する短期資産は、原則として該当する資産区分に計上しています。

（注4）オルタナティブ資産が積立金全体に占める割合は2.1％（上限5％）です。

## 運用利回り

令和6年度第3四半期の時間加重収益率は、資産全体で4.49%となりました。  
(単位：%)

	令和6年度				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度計
時間加重収益率	3.73	▲3.56	4.49	—	4.53
国内債券	▲1.82	0.95	▲0.94	—	▲1.82
うち短期資産	(0.02)	(0.04)	(0.06)	—	(0.12)
国内株式	1.64	▲4.53	5.33	—	2.20
外国債券	5.49	▲5.84	4.35	—	3.65
外国株式	9.46	▲5.17	8.98	—	13.13

(単位：%)

	令和6年度				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度計
修正総合収益率	3.64	▲3.63	4.46	—	4.22

(単位：%)

	令和6年度				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度計
実現収益率	2.40	2.13	1.64	—	6.16

(注1) 各四半期の収益率は期間率です。

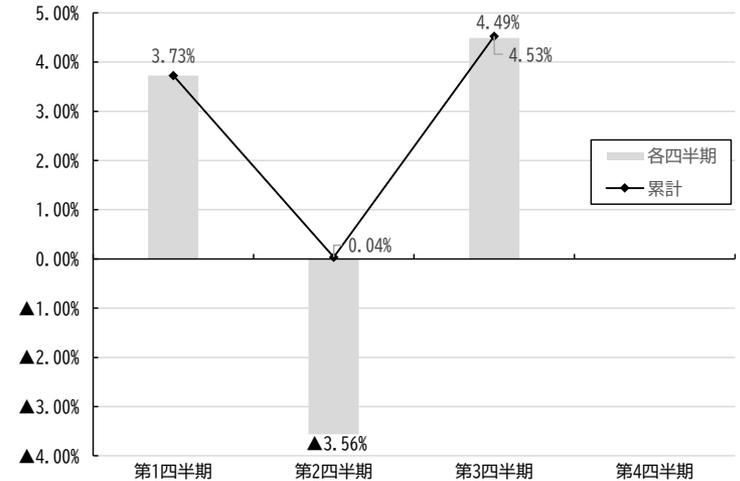
(注2) 「年度計」は令和6年度第3四半期までの収益率です。

(注3) 時間加重収益率は、運用手数料等控除前のものです。

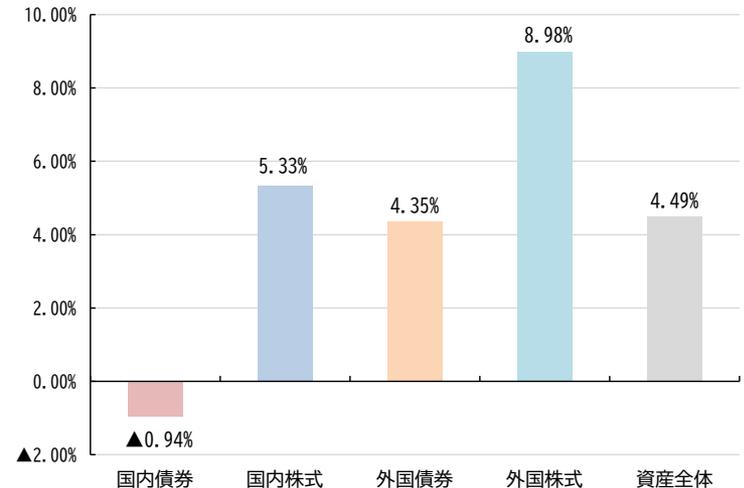
(注4) 修正総合収益率と実現収益率は、運用手数料等控除後のものです。

(注5) 上記数値は速報値のため、年度末の決算等において、変更になる場合があります。

### 時間加重収益率の推移



### 第3四半期資産別 時間加重収益率



（参考）令和5年度 運用利回り

（単位：％）

	令和5年度				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度計
時間加重収益率	9.52	▲0.09	2.35	9.50	22.64
国内債券	0.52	▲2.02	0.75	▲0.23	▲1.00
うち短期資産	(0.00)	(0.00)	(0.00)	(0.00)	(0.01)
国内株式	14.02	2.49	1.85	17.46	39.80
外国債券	7.78	▲0.77	1.95	5.29	14.80
外国株式	15.22	▲0.25	5.00	15.94	39.91

（単位：％）

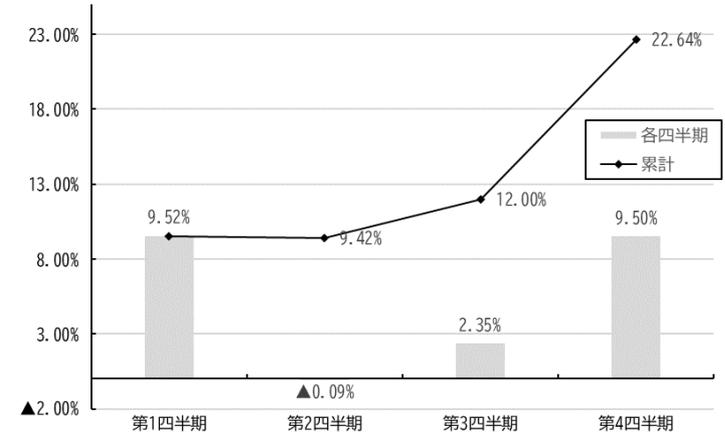
	令和5年度				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度計
修正総合収益率	9.46	▲0.07	2.35	9.30	21.91

（単位：％）

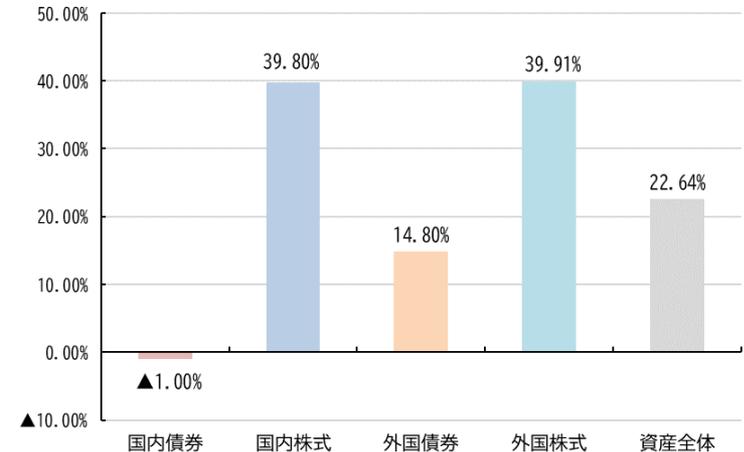
	令和5年度				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度計
実現収益率	1.75	2.14	2.07	3.01	9.03

- （注1）各四半期の収益率は期間率です。  
 （注2）時間加重収益率は、運用手数料等控除前のものです。  
 （注3）修正総合収益率と実現収益率は、運用手数料等控除後のものです。

時間加重収益率の推移



資産別 時間加重収益率（年度累計）



運用収益額

令和6年度第3四半期の総合収益額は、資産全体で3,231億円となりました。

(単位：億円)

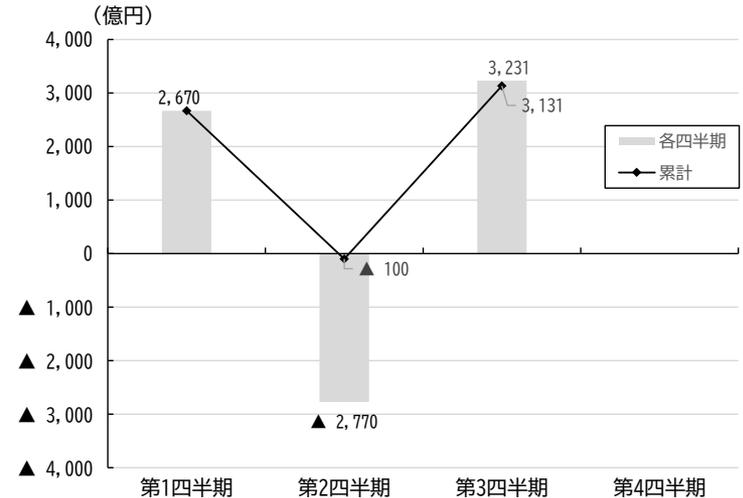
	令和6年度				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度計
総合収益額	2,670	▲2,770	3,231	—	3,131
国内債券	▲342	197	▲174	—	▲319
うち短期資産	(0)	(1)	(2)	—	(3)
国内株式	312	▲892	994	—	414
外国債券	893	▲1,002	704	—	594
外国株式	1,807	▲1,073	1,708	—	2,442

(単位：億円)

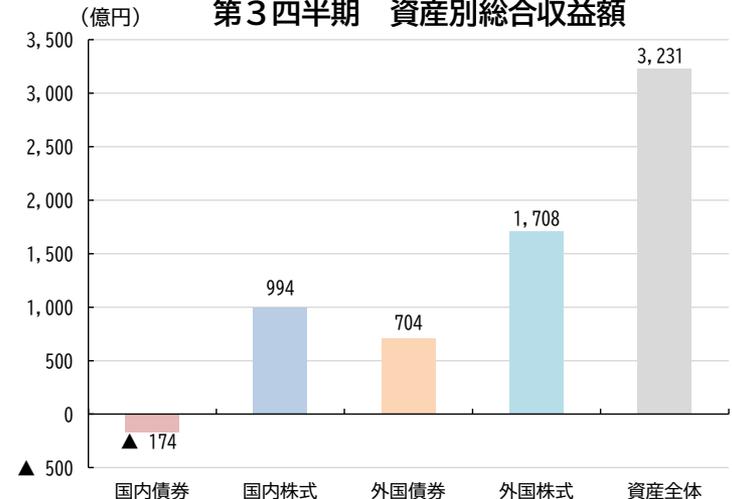
	令和6年度				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度計
実現収益額	1,279	1,168	898	—	3,344

- (注1) 「年度計」は令和6年度第3四半期までの収益額です。
- (注2) 総合収益額及び実現収益額は、運用手数料等控除後のものです。
- (注3) 総合収益額は、実現収益額に時価評価による評価損益の増減を加味したものです。
- (注4) 実現収益額は、売買損益及び利息・配当金収入等です。
- (注5) 上記数値は四捨五入のため、各数値の合算は合計値と必ずしも一致しません。
- (注6) 上記数値は速報値のため、年度末の決算等において、変更になる場合があります。

総合収益額の推移



第3四半期 資産別総合収益額



（参考）令和5年度 運用収益額

（単位：億円）

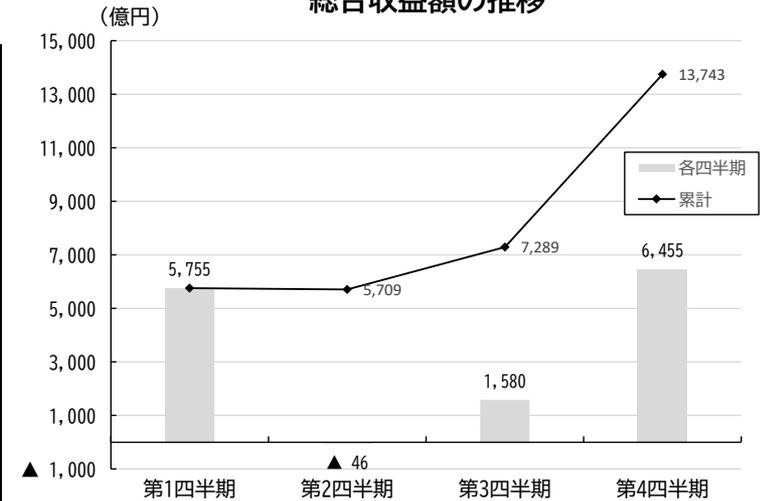
	令和5年度				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度計
総合収益額	5,755	▲46	1,580	6,455	13,743
国内債券	66	▲334	148	▲64	▲185
うち短期資産	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
国内株式	2,227	451	303	2,990	5,972
外国債券	1,098	▲117	295	806	2,082
外国株式	2,364	▲46	834	2,723	5,874

（単位：億円）

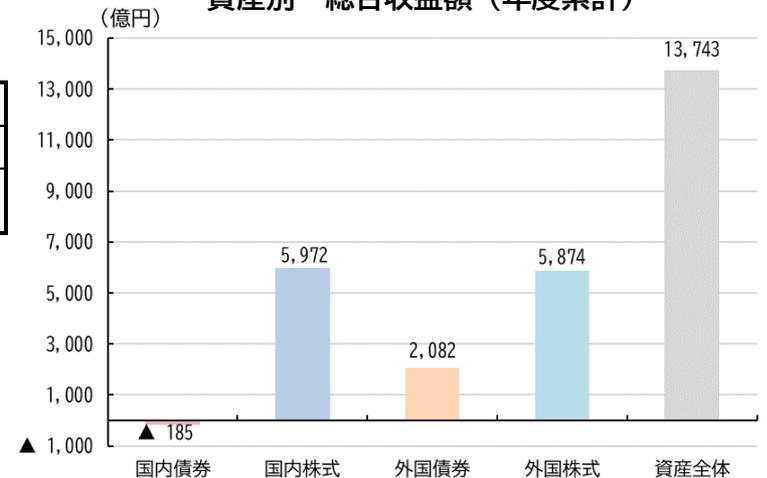
	令和5年度				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度計
実現収益額	875	1,094	1,081	1,630	4,680

- （注1）総合収益額及び実現収益額は、運用手数料等控除後のものです。
- （注2）総合収益額は、実現収益額に時価評価による評価損益の増減を加味したものです。
- （注3）実現収益額は、売買損益及び利息・配当金収入等です。
- （注4）上記数値は四捨五入のため、各数値の合算は合計値と必ずしも一致しません。

総合収益額の推移



資産別 総合収益額（年度累計）



資産額

資産ごとの簿価、時価総額及び評価損益は以下のとおりです。

（単位：億円）

	令和5年度末			令和6年度											
				第1四半期末			第2四半期末			第3四半期末			第4四半期末（年度末）		
	簿価	時価総額	評価損益	簿価	時価総額	評価損益	簿価	時価総額	評価損益	簿価	時価総額	評価損益	簿価	時価総額	評価損益
国内債券	20,556	20,242	▲314	17,127	16,525	▲602	19,379	18,913	▲466	17,496	16,874	▲623	—	—	—
うち短期資産	(4,365)	(4,365)	(0)	(975)	(975)	(0)	(3,206)	(3,207)	(1)	(1,322)	(1,323)	(0)	—	—	—
国内株式	11,788	19,576	7,789	11,774	19,540	7,766	12,001	18,660	6,659	12,434	19,659	7,226	—	—	—
外国債券	14,771	16,252	1,481	14,918	17,160	2,242	15,128	16,167	1,039	15,343	16,877	1,534	—	—	—
外国株式	8,510	19,510	11,000	8,573	20,721	12,147	8,544	19,067	10,523	8,709	20,519	11,811	—	—	—
合計	55,625	75,581	19,956	52,392	73,945	21,553	55,053	72,808	17,755	53,982	73,929	19,948	—	—	—

（注1）上記数値は四捨五入のため、各数値の合算は合計値と必ずしも一致しません。

（注2）各ファンドで保有する短期資産は、原則として該当する資産区分に計上しています。

（注3）評価損益には、未収収益を含んでいます。

（注4）上記数値は速報値のため、年度末の決算等において、変更になる場合があります。

## （参考）令和5年度 資産額

（単位：億円）

	令和4年度末			令和5年度											
				第1四半期末			第2四半期末			第3四半期末			第4四半期末（年度末）		
	簿価	時価 総額	評価 損益	簿価	時価 総額	評価 損益	簿価	時価 総額	評価 損益	簿価	時価 総額	評価 損益	簿価	時価 総額	評価 損益
国内債券	17,178	17,056	▲122	13,974	13,924	▲50	17,073	16,704	▲369	16,602	16,373	▲229	20,556	20,242	▲314
うち短期資産	(4,183)	(4,183)	(0)	(984)	(984)	(0)	(3,449)	(3,449)	(0)	(1,715)	(1,715)	(0)	(4,365)	(4,365)	(0)
国内株式	12,550	16,395	3,845	12,157	17,873	5,717	11,916	17,680	5,764	11,830	17,384	5,554	11,788	19,576	7,789
外国債券	13,981	14,131	150	14,040	15,229	1,189	14,251	15,148	896	14,438	15,442	1,004	14,771	16,252	1,481
外国株式	8,649	15,668	7,019	8,715	17,805	9,091	8,578	17,224	8,646	8,498	17,474	8,976	8,510	19,510	11,000
合計	52,357	63,249	10,892	48,885	64,832	15,947	51,819	66,755	14,937	51,368	66,673	15,306	55,625	75,581	19,956

（注1）上記数値は四捨五入のため、各数値の合算は合計値と必ずしも一致しません。

（注2）各ファンドで保有する短期資産は、原則として該当する資産区分に計上しています。